

取扱説明書

AQUA
Life is Precious.

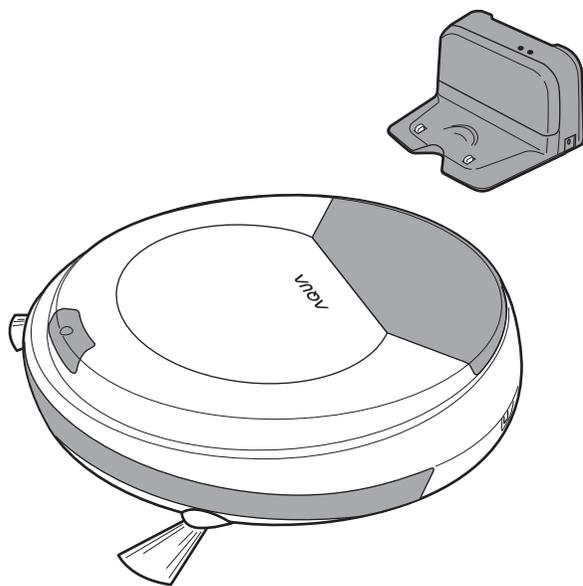
ロボットクリーナー

家庭用 (業務用としては使用しないでください)

品番 AQC-RB100C

もくじ

安全上のご注意	2~5
使用上のお願い	6
お掃除を始める前に	7
各部のなまえ	8~9
バッテリーの充電のしかた	10~11
使いかた	12~18
お掃除のあとに	19
お手入れ	20~23
交換用別売り部品	24~25
故障かな?と思ったとき	26~28
こんな表示が出たら	29
仕様	30
保証とアフターサービス	30
お客さまご相談窓口	31
保証書	裏表紙



このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また本書は保証書も兼ねています。必ず、お買い上げ日・お客様名・販売店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書付
(裏表紙)

日本国内専用
Use only in Japan

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

■表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）

■図記号の説明

 危険	「死亡、または重傷を負う可能性が高い内容」を示します。
 警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
 注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

	「危険」「警告」「注意」を促すことを示します。
	図記号の中の絵や近くので、してはいけないこと（禁止）を示します。
	図記号の中の絵や近くので、しなければならないこと（指示）を示します。

本体および充電台・ACアダプターについて

警告



指示

●異常・故障時にはすぐに使用を中止する

（火災・感電・けがの原因）

異常・故障例

- ・スイッチを押しても、運転しない。
- ・ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・運転中、ときどき止まる。
- ・運転音、異常な音がする。
- ・本体や充電台が変形していたり、異常に熱い。
- ・こげくさい臭いがする。

すぐに主電源を「OFF」にし、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にて点検・修理をご依頼ください。

充電台・ACアダプターは



禁止

●ACアダプターやコードが傷んだり、熱くなったときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない

（火災・感電・けが・ショートの原因）

ACアダプターは根元まで確実に差し込んでください。

●コードを傷付けない

（火災・感電・ショートの原因）

- ・加工しない
- ・熱器具に近づけない
- ・引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない
- ・コードを車輪や回転ブラシ・サイドブラシに巻き込ませない

●専用の充電台やACアダプター以外は使用しない

（火災・感電・故障の原因）

●充電台や本体の充電端子を金属などで接続しない

（感電・ショート・発火・故障の原因）



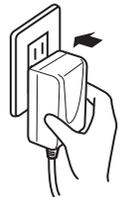
指示

●電源は交流100Vのコンセントを使用する

（火災・感電の原因）

●ACアダプターは根元まで確実に差し込む

（感電や発熱による火災の原因）



●ACアダプターの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る

（ACアダプターにホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因になります）



警告

充電台・ACアダプターは



プラグを抜く

- お手入れをするとき、点検をするときは、必ず主電源を「OFF」にし、ACアダプターをコンセントから抜く

(感電・けがの原因)



ぬれ手禁止

- ぬれた手でACアダプターを抜きさししない

(感電・けがの原因)



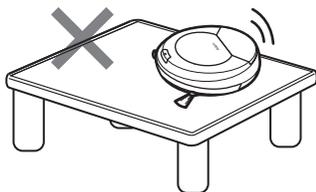
禁止

- 子どもやペットだけの場所では使用しない。また、幼児の手の届くところには置かない

(事故・感電・けがの原因)

- テーブル、棚、冷蔵庫の上などの高い場所や不安定なところでは使用しない

(事故・感電・ショート・変形・けがの原因)



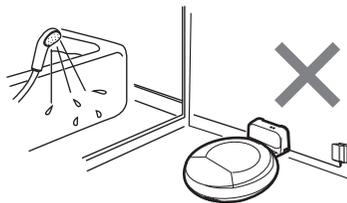
水場での使用禁止

- 水洗いや、風呂場・屋外では使用しない(水洗いできる部品を除く)

(ショート・感電の原因)

- 浴室の近くなど湿気の多いところや、水にぬれるところでは充電しない

(感電・発火・異常発熱の原因)



分解禁止

- 改造はしない。また、修理技術者以外の人には、分解したり修理をしない

(火災・感電・けがの原因)

修理は、お買い上げの販売店またはお客様さまご相談窓口にご相談ください。



禁止

- 次のようなものは、絶対に吸わない

(火災・感電の原因)

- ・アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん
- ・ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性のものや、水、油、薬品などの液体
- ・たばこの吸いごら、灰などの高温のものや、高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生する火花を含む粉じん
- ・石こう、セメントなどの粉じん
- ・鉄粉、カーボンなどの可燃性、導電性粉じん
- ・ガラス、ピン、針、つまようじなどの鋭利なもの
- ・ペットなどの排泄物が付着したもの



指示

- リモコン用のリチウム電池は幼児の手の届かないところに置く

(誤って飲み込むと、窒息・体調不調の原因)

万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。



接触禁止

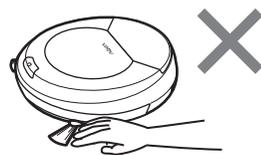
- 充電完了直後は、本体裏面及び充電台の充電端子には触れない

(やけどの原因)

- 動作中は車輪や回転ブラシ・サイドブラシに触れない。また、本体の下に手や足を入れない

(けがの原因)

特にお子様にはご注意ください。



⚠ 注意

充電台・ACアダプターは



指示

- ACアダプターを抜く時は、コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜く

(感電やショートによる発火の原因)



プラグを抜く

- 長時間使わない時は、主電源を「OFF」にし、ACアダプターをコンセントから抜く

(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

- 火気に近付けない
(本体が変形し、ショート・発火・故障の原因)

- 排気口はふさがらない
(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)

- 充電台に液体を付着させない
(感電・ショート・過熱によるの変形・発火・故障の原因)

- 各センサーや車輪にシールやテープを貼らない
(誤作動や故障の原因)

- 本体に乗ったり、重いものをのせない

(けが・破損・故障の原因)

特にお子様やペットにはご注意ください。



指示

- 本体を運ぶときは運転を止め、主電源を「OFF」にして、両手でしっかり持つ

(けが・変形・故障の原因)

- フィルターは純正を使う

(火災・故障の原因)

純正のフィルター以外のものを使うと、モーターや制御盤の発熱・発火・故障の原因になります。

リモコン用のリチウム電池は



禁止

- 指定の電池以外は使用しない
- 電池の⊕と⊖を間違えて入れない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてはいけない
- 「使用推奨期限」を過ぎたり使い切ったリチウム電池は、リモコンに入れておかない
(液漏れ・破裂などで、やけど・けがの原因)
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。器具に付着したときは、液に直接触れないように拭き取ってください。

お掃除をする前に確認してください



禁止

- 傷みやすい敷物や床材(ワックスがけされた床、大理石の床など)では使用しない
(破損・傷つきの原因)
- 毛足の長いじゅうたんなどの敷物の上では使用しない
(故障の原因)
毛足が回転ブラシにからまり、じゅうたんや回転ブラシを破損させることがあります。
- テーブルなどの上に物が置いた状態で使用しない
(けが・破損・故障の原因)
本機が衝突した衝撃でテーブル上の物が落下しけがなどの原因になります。



指示

- 本体が引っ掛からないようにACアダプターのコードは伸ばして壁にそわせる。また、他の製品のコードやひもも引っ掛からないように片づける
(コード巻き込みなどの故障や動作不良の原因)
- 壊れやすいもの、倒れやすいもの、吸い込まれるとこまるものはお掃除前に片づける
(破損・傷付き・本体の故障の原因)
- じゅうたんやマットなどの長い飾り房は、じゅうたんやマットの下に折り込む
(破損・故障の原因)
飾り房がからまり、じゅうたんなどの破損や本機の故障の原因になります。

バッテリーについて

⚠ 危険



禁止

- 端子同士を金属類で接続しない。
また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- 指定のバッテリー以外は使用しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- 指定の充電台以外は使用しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- 火の中に投入したり、加熱しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)



分解禁止

- バッテリーを分解・改造しない

(液漏れ・発熱・発火・感電・破裂の原因)
液漏れ・破裂・過電流や充電制御ができなくなり、たいへん危険です
のでおやめください。



指示

- 漏れたバッテリー液が目に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

(目に障害を与える原因)

⚠ 警告



禁止

- バッテリーの液もれ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない

(発熱・発煙・破裂・発火の原因)

- バッテリーを落下させたり衝撃を与えない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- 電池に水や海水をかけたり、水中に入れたりしない

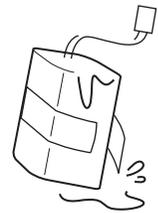
(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)



指示

- バッテリー内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す

(皮膚がかぶれたりする原因)



⚠ 注意



禁止

- バッテリーや本体は普通のゴミと一緒に捨てない

(発火・環境破壊の原因)



指示

- バッテリーが熱くなっている場合、冷えるまで待ってから交換する

(やけどの原因)

使用上のお願い

本製品を快適、安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

使用してはいけない場所

<p>けが・火災・故障の原因になります</p>	<ul style="list-style-type: none">● 子どもやペットだけの場所● 乳幼児の手の届く場所● テーブル、棚、冷蔵庫などの狭い場所、高い場所● 風呂場などの湿気の多い場所や屋外● ストープなど高温になる機器や火気の近く● 仏壇などろうそくや線香などの火気を使用している部屋● 中二階、ロフト、吹き抜け、階段の近くなど落下の可能性のある場所● コンクリート床などかたくてでこぼこの床
<p>家具・敷物などの破損、故障の原因になります</p>	<ul style="list-style-type: none">● 傷みやすい敷物や床材（ワックスがけされた床、大理石の床など）● 毛足の長いじゅうたんなどの敷物の上● 間接照明、鏡などの壊れやすい家具のある場所● 障子やふすまなどの傷つきやすい家具のある場所

使用前に準備が必要なこと

<p>片づけるもの お掃除する部屋から持ち出すなどしてください</p>	<ul style="list-style-type: none">● 引火性のもの ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など● 硬貨、アクセサリーなどの高価なもの● 花瓶・ガラス製品などの壊れやすい家具● テーブルや棚の上に置いている花瓶や食器類など● ペットなどの排泄物が付着したもの● 水分を含んだごみ● 刃物や割れた食器などの鋭利な物● ヘアピンなどの金属類 金属類はサイドブラシの磁石にひつつき床面の傷つきの原因となります。● ビニールなどの吸い込みやすいもの● 宙に浮いた家具や、ベッドの下のすき間など 侵入スペースがぎりぎりの場所では走行中に本機が家具などに引っかかることがあります。事前に本機が潜り込まないように準備してください。
<p>まとめるもの ロボットクリーナーが吸い込まないようにくったり、動かしてください</p>	<ul style="list-style-type: none">● 床に付く程の長いカーテン● 電気機器のコードやひも類

ロボットクリーナーの動作を妨げる場所

<ul style="list-style-type: none">● 部屋のすみ● 高さ10cm以下の低い場所	<ul style="list-style-type: none">● 高さ1cm以上の段差のある場所● 床材の色が黒系統の場所 センサーが誤認識して前に進まなくなる場合があります。
---	--

バッテリーについて

- 充電中にバッテリーが熱くなることがあります。十分に冷めるのを待って本機を使用してください。
- 本体の主電源を「OFF」にしてもバッテリーは消費されます。バッテリーあがりをおこすと寿命が短くなりますので、常に充電してください。
- バッテリーは消耗品です。1年半程度を目安に、可動時間が短くなってきたら、新しいバッテリーと交換してください。
※目安は毎日60分運転した場合です。バッテリーを交換する➡25ページ

お掃除を始める前に

* ロボットクリーナーでお掃除をする前に本体とお部屋をご確認ください。

お掃除を始める前に

- **ダストカップにティッシュペーパーをはさんで** ご注意ください。
「お掃除のあとに」ティッシュでブロック➡19 ページ



- **バッテリーを十分に充電する。**

バッテリー残量が少ないと、正常にお掃除できない場合があります。お掃除を始める前に十分バッテリーを充電してください。バッテリーの充電のしかた➡10、11 ページ

- **ロボットクリーナーのお手入れをする**

ダストカップにゴミがたまっていたり、ブラシが汚れていると正常にお掃除できません。お手入れ➡20ページ

- **ロボットクリーナーの動作についてご確認ください。**

ロボットクリーナーは赤外線センサーを使用し、車輪や回転ブラシ、サイドブラシを回転させながら移動します。移動や通信を妨害するような場所ではご使用できません。

(例) 直射日光のあたる場所、乗り越えられない段差や凹凸の床、ぬれた場所、鏡など光を反射するようなものがある場所、本体が入れない狭い場所、部屋のすみ等のブラシが届かない場所等

- **ご不在時に、ご家庭のセキュリティシステムなどが稼働しているときは運転させないでください。**

セキュリティシステムが作動する場合があります。

スリープモードについて

- **無操作時間が1分間続くとスリープモードに移行します。**

ロボットクリーナーは無操作時間が1分間続いた場合、スリープモード（省電力の待機電源モード）に移行します。スリープモード中は表示部の「**スリープ**」ボタンがゆっくりと点滅し、操作ができません。スリープモードを解除するには、本体またはリモコンの「**スリープ**」ボタンを操作してください。

※スリープモード中でも「タイマー予約」で設定した内容は記憶していますので、お掃除の開始時刻になるとお掃除を開始します。

リモコンについて

お掃除中は本体が動くので、リモコンでの操作をおすすめします。

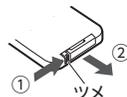
- **リモコンの使いかた**



リモコン送信部を本体の赤外線受信部に向けて操作します。

- **リモコン電池の交換方法**

- 1 リモコンを裏返し、電池ホルダーを取り出す
① ツメを内側に押しながら、
② 手前に引き出す。



- 2 使い終わった電池を取り出し、新しい電池を電池ホルダーに入れる
⊕を上側にする。



- 3 電池ホルダーを元に戻す



お願い

- 本体の受信部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。(リモコン操作がしにくい場合があります)
- リモコンを使用しないときは、充電台の背面に収納してください。
- 電池は工場出荷時にセットされているため、寿命が短い場合があります。操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- リチウム電池は CR2025 をご使用ください。
- 電池の⊕⊖を間違えないように正しく入れてください。
- 電池ホルダーに無理な力を加えないでください。
- 長期間使わないときは、電池を取り出してください。
- 使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って捨ててください。(捨てる際にはセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください)



警告



指示

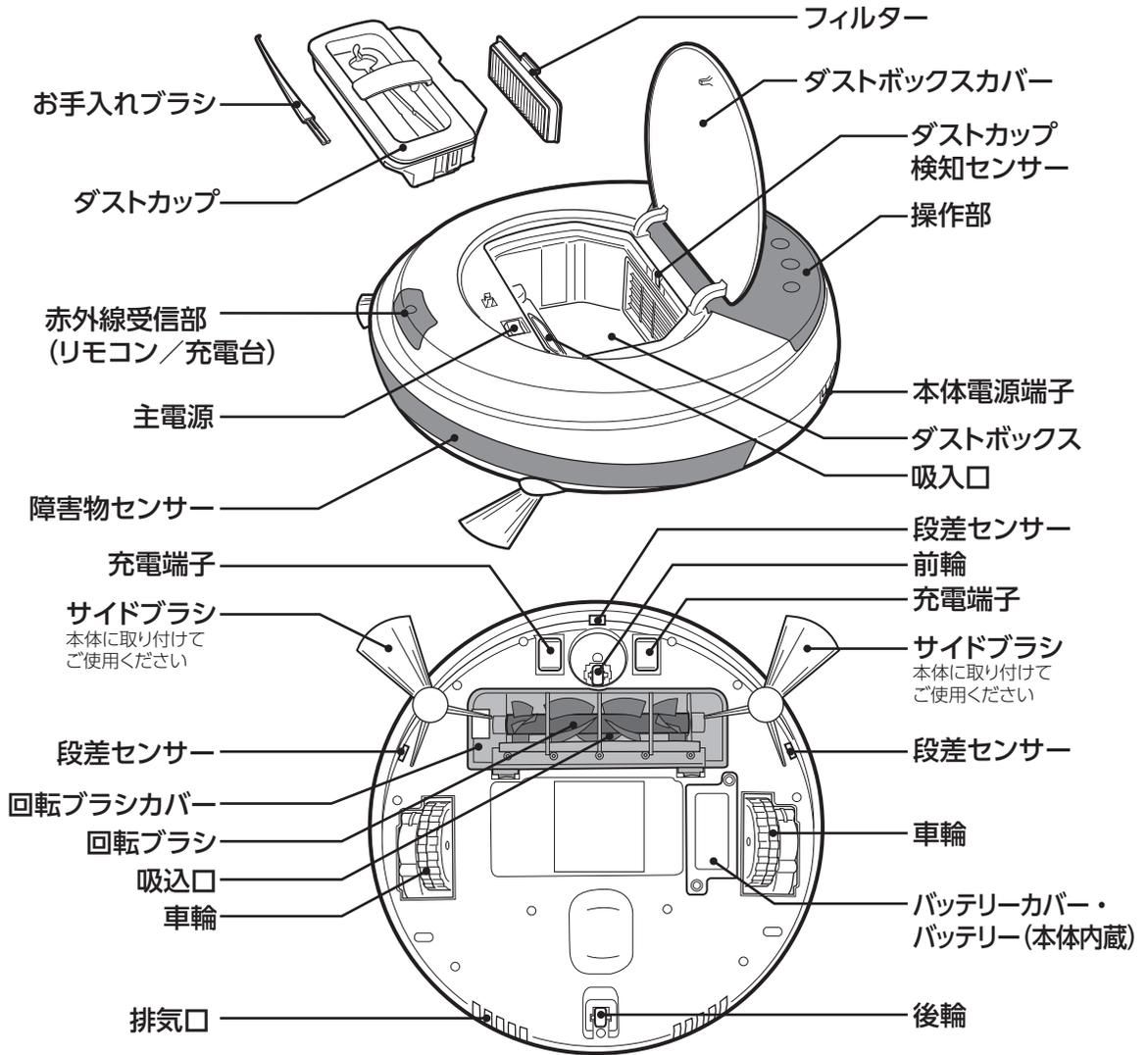
- **リモコン用のリチウム電池は幼児の手の届かないところに置く**

(誤って飲み込むと、窒息・体調不調の原因)

万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

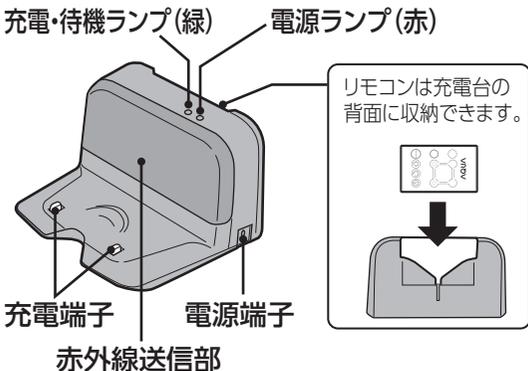
各部のなまえ

本体

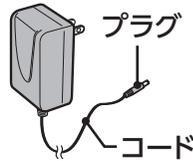


付属品

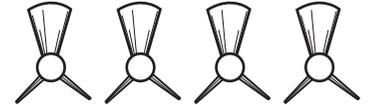
充電台 (品番: AQC-JS19)



ACアダプター

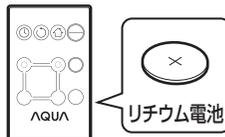


サイドブラシ (4個)



※内2個は本体に取り付けてご使用ください。残り2個は交換用として保管してください。

リモコン



リモコンをお使いになる前に

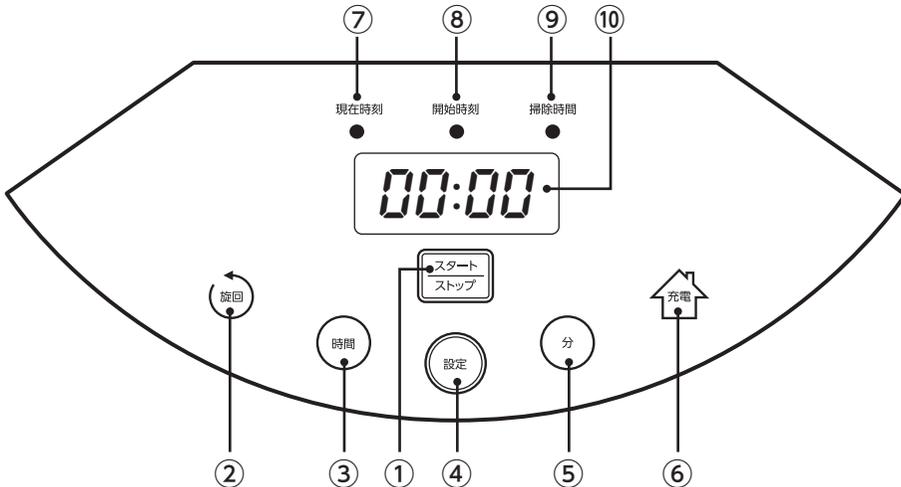
※リモコンから絶縁シートを引き抜いてください。



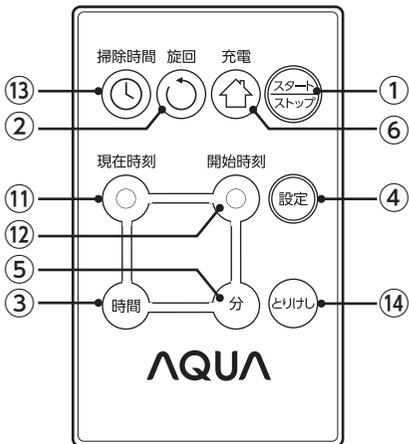
操作部／リモコン（付属）

操作部 ※操作部の表示について(タッチパネルキー)

本体の①～⑥で選択できるボタンが点灯します。点灯しているボタンをタッチしてください。



リモコン(付属)



① スタート/ストップボタン

お掃除の開始、中止をします。
スリープモードに移行している時は
スリープモードを解除します。

② 旋回ボタン

特定の場所を集中してお掃除をします。

③ 「時間」設定ボタン

現在時刻、開始時刻の
「時間」を設定します。

④ 設定ボタン

現在時刻、開始時刻、掃除時間を
設定します。

⑤ 「分」設定ボタン

現在時刻、開始時刻、掃除時間の「分」を
設定します。

⑥ 充電ボタン

本体が充電台に戻り、充電します。

⑦ 現在時刻ランプ

現在時刻を設定中に点滅します。

⑧ 開始時刻ランプ

タイマー予約運転の開始時刻を設
定中に点滅します。タイマー予約が
設定されているときは点灯します。

⑨ 掃除時間ランプ

掃除時間を設定中に点滅します。

⑩ 表示部

時刻の表示やバッテリー残量、
エラーコードを表示します。

⑪ 現在時刻ボタン(リモコンのみ)

現在時刻を設定します。

⑫ 開始時刻ボタン(リモコンのみ)

タイマー予約運転の開始時刻を
設定します。

⑬ 掃除時間ボタン(リモコンのみ)

掃除時間を設定します。

⑭ とりけしボタン(リモコンのみ)

タイマー予約をとります。

タッチパネルキーの操作について

- キーは、強く押しすぎず、指の腹で軽くタッチしてください。
- キーのまわりをタッチしても、操作する場合があります。
- タッチパネル（操作部）にシールを貼ったり、ペン等で書き込まないようにしてください。
- 次の場合は、キーが反応しないことがあります。
 - タッチする間隔が短い。
 - 指やキーがぬれている、汚れている。
 - 手袋をはめてタッチしている。
 - 周囲の温度、湿度、お使いいただくかたの体調、近くの電気製品の動作状況により反応は変わる場合があります。

バッテリーの充電のしかた

* 充電の目安は約6時間です。(充電時間は温度やバッテリーの状態により若干のバラつきがあります)
※初めてご使用になるときや、バッテリー残量がないときは6時間以上充電する場合があります。

バッテリー残量の表示について

充電中は、本体表示部にバッテリー残量を4段階で表示します。
※主電源が「OFF」の場合や、主電源が「ON」の場合でもバッテリー残量がないときは表示しません。



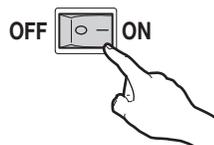
充電をするときは主電源を「ON」にしてください。
主電源が「OFF」の状態でも充電はできますが、バッテリー残量は表示されません。

ACアダプターを直接接続して充電する

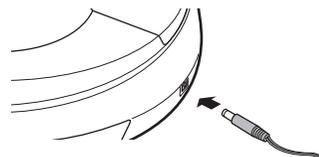
ご注意

● 電源は必ず交流 100V で、付属の AC アダプターをご使用ください。

1 主電源を「ON」にする

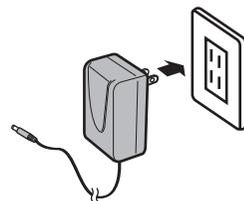


2 ロボットクリーナーの本体電源端子に AC アダプターのプラグを接続する



3 AC アダプターをコンセントに差し込み、充電を開始する

アラームが鳴り、表示部にバッテリー残量を表示します。
※バッテリー残量がないときに充電を開始すると、しばらくしてからアラームが鳴りますがバッテリー残量は表示されません。
「**スタート/ストップ**」ボタンを操作してバッテリー残量を確認してください。



4 充電完了

バッテリー残量の表示が充電完了状態(4個点灯)になると充電完了です。
※スリープモードになっている場合は、「**スタート/ストップ**」ボタンを一回操作してスリープモードを解除し残量表示を確認してください。



お知らせ

ACアダプターを直接接続している場合、お掃除はできません。

充電台にセットして充電する

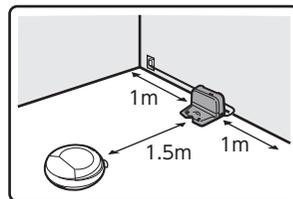
1 充電台を設置する

コードは、伸ばして壁にそわせてください。

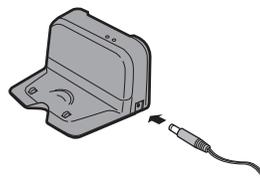
※コードがたるんでいるとお掃除中にロボットクリーナーがコードを巻き込むおそれがあります。

ご注意

- 充電台は太陽光のあたる場所には設置しないでください。
- 充電台の正面 1.5m、左右 1m の範囲内に障害物がある場所には設置しないでください。
- 充電台は、平らな壁にそって水平な床の上に設置してください。

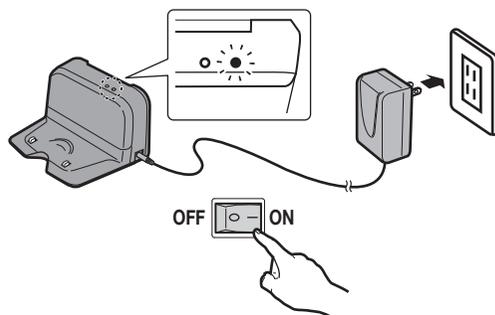


2 充電台の電源端子に AC アダプターのプラグを接続する



3 ACアダプターをコンセントに差し込む

充電台の電源ランプ(赤)が点灯します。



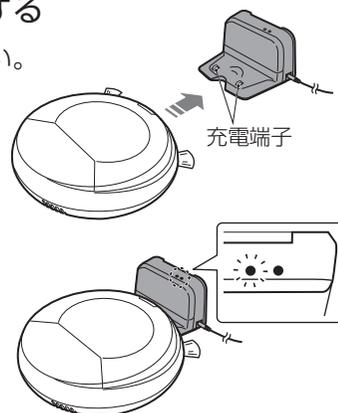
4 主電源を「ON」にする

5 充電台にロボットクリーナーをセットし、充電を開始する

充電台の充電端子と本体の充電端子が合うように接続してください。

- 充電台の正面(約5cm程度)にロボットクリーナーを置くと、ロボットクリーナーが一旦充電台から離れ、その後自動で充電台に戻ります。充電台の充電・待機ランプ(緑)が点灯し、正しく接続されると本体のアラームが鳴り、表示部にバッテリー残量を表示し、充電を開始します。

※バッテリー残量がないときは充電台の充電端子と本体の充電端子が合うよう、充電台に手で本体をセットしてください。充電端子がズれていると充電はできません。充電を開始すると、しばらくしてからアラームが鳴りますがバッテリー残量は表示されません。「スタート/ストップ」ボタンを操作してバッテリー残量を確認してください。



6 充電完了

バッテリー残量の表示が充電完了状態(4個点灯)になると充電完了です。

※スリープモードになっている場合は、「スタート/ストップ」ボタンを一回操作してスリープモードを解除し残量表示を確認してください。



充電完了(4個点灯)

お願い

長期間使用しないときは、主電源を「OFF」にし、ACアダプターをコンセントから抜いて保管してください。

使いかた

時間を設定する

現在時刻、(タイマー予約運転の)開始時刻、掃除時間が設定できます。

※工場出荷時は、現在時刻「ランダム」、開始時刻「--:--(とりけし)」、掃除時間「30分」となっています。

※本体では「現在時刻」→「開始時刻」→「掃除時間」の順に設定します。リモコンでは「現在時刻」、「開始時刻」、「掃除時間」が個別に設定できます。

※掃除時間はタイマー予約運転の有無にかかわらず設定が必要です。

※現在時刻、開始時刻を設定するとタイマー予約運転ができます。

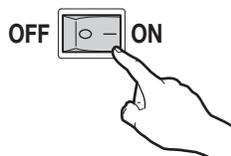
※以下の手順は現在時刻を「10:30」、開始時刻を「14:00」、掃除時間を「60分」に設定した場合で説明しています。

1 主電源を「ON」にする

アラームが鳴り、表示部に「現在時刻」→「開始時刻」→「掃除時間」と順に表示したあとに、充電台にセットしていない場合は「現在時刻」、充電台にセットしている場合は「バッテリー残量」を表示します。

※1分間無操作状態がつづく、スリープモードになります。

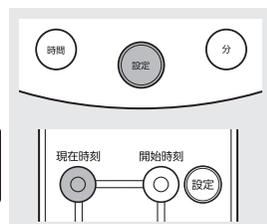
スリープモードについて→7ページ



現在時刻を設定します

2 本体の「」ボタン、またはリモコンの「」ボタンを操作する

表示部に「現在時刻」が表示され、「現在時刻ランプ」が点滅します。



3 「 / 」ボタンを操作して、現在時刻をセットする

ボタンを操作するたびに設定時刻が進みます。

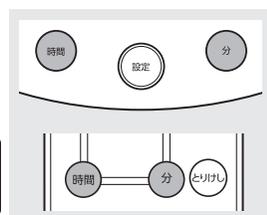
※「」ボタンは1分毎に進みます。

※ボタンを長押しすると時刻が速く進みます。

※しばらく無操作状態がつづく、その時点での時刻内容が設定されます。



10時30分にセットした場合

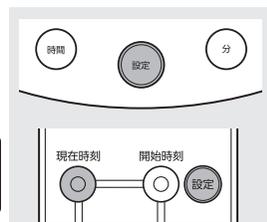


4 本体の「」ボタン、リモコンでは「」または「」ボタンを操作して現在時刻を設定する

アラームが鳴り、「現在時刻ランプ」が点灯します。



10時30分にセットした場合



タイマー予約運転の開始時刻を設定します

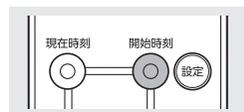
* 本体で設定した場合は手順 **4** の設定後、約 1 秒後自動で表示がきりかわるため手順 **6** へ、リモコンで設定した場合は、手順 **5** を行ってください。

5 リモコンの「」ボタンを押す

表示部には前回設定した「開始時刻」が表示され、「開始時刻ランプ」が点滅します。



前回設定した開始時刻を表示



6 「 / 」ボタンを操作して、開始時刻をセットする

ボタンを操作するたびに設定時刻が進みます。

※「」ボタンは 10 分毎に進み、「50 分」の後はとりけし「」となります。

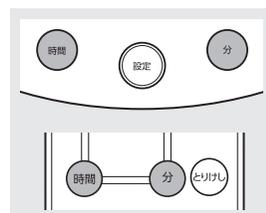
「00」→「10」→「20」→「30」→「40」→「50」→「」→「00」…と繰り返し表示します。

※ボタンを長押しすると時刻が速く進みます。

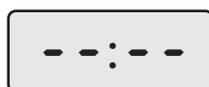
※しばらく無操作状態がつづく、その時点での時刻内容が設定されます。



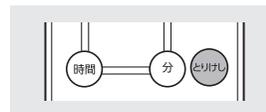
14 時 00 分にセットした場合



※リモコンの「」ボタンを押すと設定時刻がとりけし「」となります。



とりけした場合

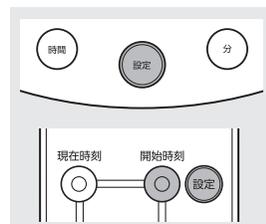


7 本体の「」ボタン、リモコンでは「」または「」ボタンを操作して開始時刻を設定する

アラームが鳴り、「開始時刻ランプ」が点灯します。



14 時 00 分にセットした場合



掃除時間を設定します

* 本体で設定した場合は13ページ手順 **7** の設定後、約 1 秒後自動で表示がきりかわるため手順 **9** へ、リモコンで設定した場合は、手順 **8** を行ってください。

8 リモコンの「」ボタンを押す

表示部には前回設定した「掃除時間」が表示され、「掃除時間ランプ」が点滅します。



前回設定した掃除時間を表示



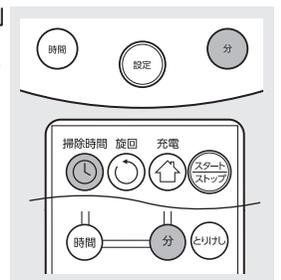
9 本体の「」ボタン、リモコンでは「」または「」ボタンを操作して掃除時間をセットする

掃除時間は30分から90分まで15分刻みに設定できます。

※しばらく無操作状態がつづく、その時点での時間内容が設定されます。



60分にセットした場合

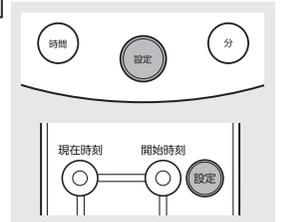


10 「」ボタンを操作して掃除時間を設定する

アラームが鳴り、「掃除時間ランプ」が点灯します。



60分にセットした場合



タイマー予約の設定確認(自動)

11 手順 **10** の設定後、約 1 秒後自動で表示がきりかわり、「開始時刻ランプ」が点灯します。

手順 **6**、**7** でとりけし「」を設定した場合、「開始時刻ランプ」は点灯しません。

表示部には、充電していないときは「現在時刻」が表示されます。(充電中は「バッテリー残量」が表示されます。)



現在時刻を表示

ご 注 意

- タイマー予約を設定し主電源を「ON」にしていると毎日同じ時刻にお掃除を開始します。毎日のお掃除を希望されない場合、主電源を「OFF」にするか、開始時刻の設定をとりけしてください。
- メモリー機能により、主電源を「OFF」にしても設定された時間は消えません。
- バッテリー残量がなくなると設定された時間が消えますので、充電後に設定しなおしてください。
- 本製品の時間表時は24時間表示です。

すぐにお掃除を始める

「」ボタンを操作してすぐにお部屋全体のお掃除を開始します。

1 主電源を「ON」にする

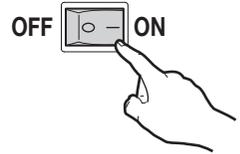
アラームが鳴り、表示部に「現在時刻」→「開始時刻」→「掃除時間」と順に表示したあとに、充電中は「バッテリー残量」、充電していないときは「現在時刻」を表示します。

※1分間無操作状態がつづくくと、スリープモードになります。

スリープモードについて→7ページ

※掃除時間を変更したい場合は掃除時間の設定を行ってください。

掃除時間を設定します→14ページ



2 「」ボタンを操作する

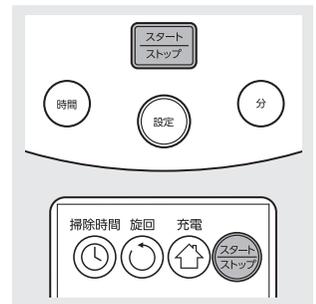
アラームが鳴り、お掃除を開始します。

※お掃除中は表示部に「バッテリー残量」を表示します。

設定した「掃除時間」が経過すると、お掃除を終了し自動的に充電台に戻り、充電を開始します。



アラームが鳴り、バッテリー残量を表示します。



3 お掃除を中止するには、「」または「」ボタンを操作する

アラームが鳴り、お掃除を中止します。

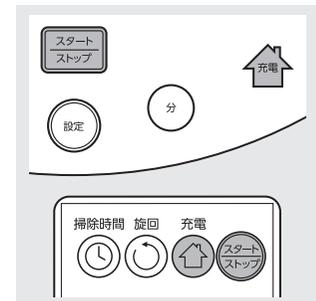
「」を操作した場合

すぐにお掃除を中止し、もう一度操作するとお掃除を再開します。

「」を操作した場合

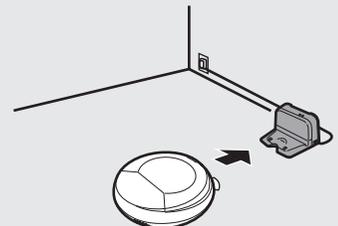
自動的に充電台に戻り、充電を開始します。

充電について→18ページ



ご注意

- バッテリー残量が少ない状態(1個点滅)になると、お掃除の途中でも自動的に充電台に戻り、充電を開始します。
- お掃除中にトラブルが発生した場合、ロボットクリーナーはお掃除を中止し表示部にエラーコードを表示します。
エラーコードについては「こんな表示がでたら」→29ページをご参照ください。



巡回モードでお掃除をする

「巡回モード」で特定の場所を集中してお掃除します。

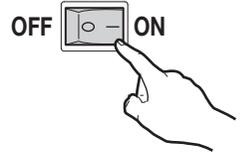
※充電中に巡回モードは選択できません。

※お掃除したい場所にロボットクリーナーを移動させてください。

1 主電源を「ON」にする

アラームが鳴り、表示部に「現在時刻」→「開始時刻」→「掃除時間」と順に表示したあとに、「現在時刻」を表示します。

※1分間無操作状態がつづくとき、スリープモードになります。
スリープモードについて→7ページ

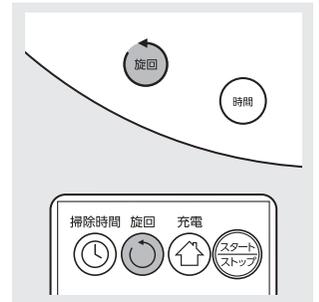


2 「巡回」ボタンを操作する

アラームが鳴り、お掃除を開始します。
※お掃除中は表示部にバッテリー残量を表示します。

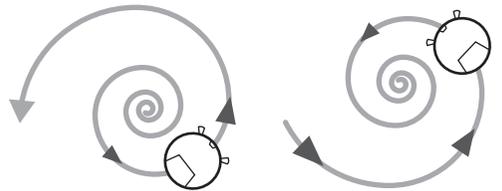


アラームが鳴り、
バッテリー残量を
表示します。



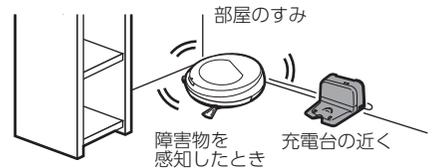
巡回モードとは

お掃除開始位置から渦巻き状に回転し、直径約 1.5m の範囲をお掃除します。お掃除開始位置に戻ると巡回モードを終了し、お部屋全体のお掃除を開始します。巡回モード中に障害物を感知した場合、巡回モードを中止しお部屋全体のお掃除に変更します。



次の場合は巡回モードはご使用できません

- ロボットクリーナーが充電台にセットされている状態
- 充電台が近くにある場合
- 部屋のすみや障害物が近くにある場合



3 お掃除を中止するには、「スタート/ストップ」または「充電」ボタンを操作する

アラームが鳴り、お掃除を中止します。

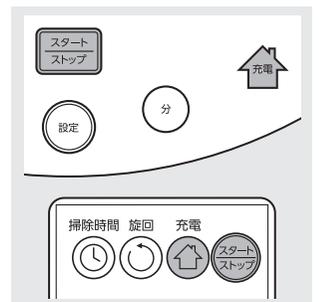
「スタート/ストップ」を操作した場合

すぐにお掃除を中止し、もう一度操作するとお掃除を再開します。

「充電」を操作した場合

自動的に充電台に戻り、充電を開始します。

充電について→18ページ

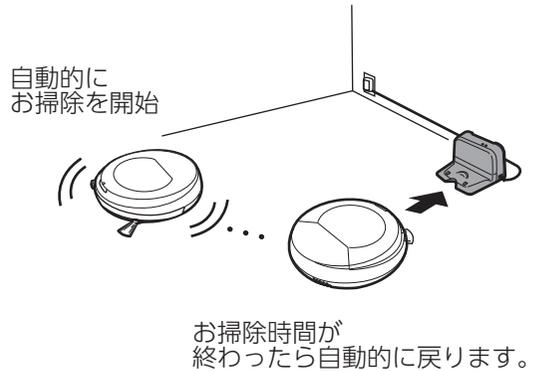


タイマー予約運転をする

設定した時刻になると自動的にお掃除を開始します。

1 設定した時刻になると自動的にお掃除を開始する

設定した「掃除時間」が経過すると、お掃除を終了し自動的に充電台に戻り、充電を開始します。



2 お掃除を中止するには、「スタート/ストップ」または「充電」ボタンを操作する

アラームが鳴り、お掃除を中止します。

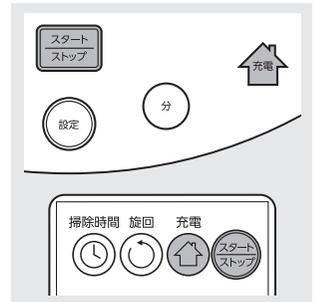
「スタート/ストップ」を操作した場合

すぐにお掃除を中止し、もう一度操作するとお掃除を再開します。

「充電」を操作した場合

自動的に充電台に戻り、充電を開始します。

充電について➡18ページ



ご注意

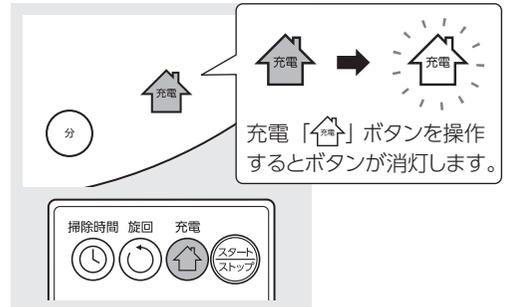
- タイマー予約運転の開始時刻に、バッテリー残量が少ない状態（1個点滅）の時は、タイマー予約運転はできません。
- タイマー予約運転でお掃除中にバッテリー残量が少ない状態（1個点滅）になると、お掃除の途中でも自動的に充電台に戻り、充電を開始します。

充電について

お掃除中や充電台から本体が離れている時、「」ボタンを操作すると自動的に充電台に戻り、充電を開始します。

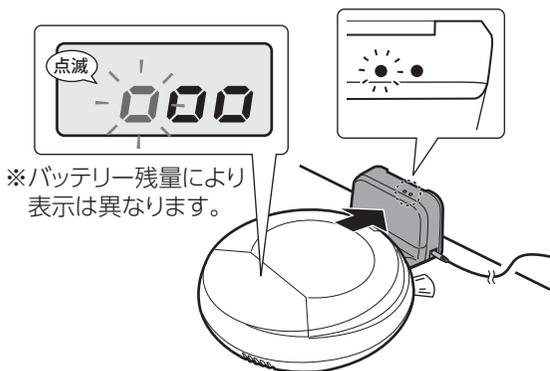
1 「」ボタンを操作する

アラームが鳴り、本体の充電ボタンが消灯します。
※運転しながら充電台を探します。
(回転ブラシとサイドブラシは回転しています)



2 ロボットクリーナーが充電台に戻り、自動的に充電を開始する

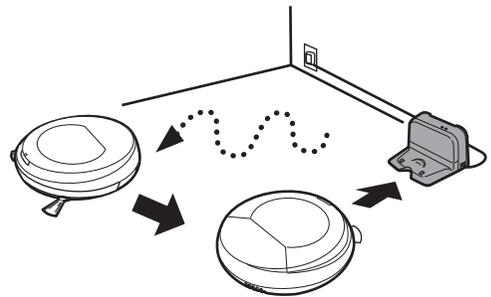
ロボットクリーナーが充電台を見つけたら、回転ブラシとサイドブラシの回転を止め充電台に向かって進み充電台に戻ります。
充電台の充電・待機ランプ（緑）が点灯し、正しく接続されると本体のアラームが鳴り、表示部にバッテリー残量を表示し、充電を開始します。



※バッテリー残量により表示は異なります。

充電台への自動復帰について

ロボットクリーナーが復帰動作に失敗すると、再び復帰動作を試みます。



ご注意

次のときロボットクリーナーは充電台に戻りません。

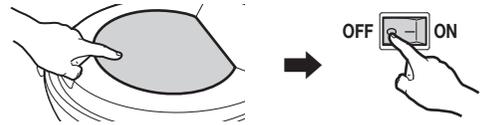
- バッテリー残量がほとんどない、または、なくなったとき。
- 本体が家具などの障害物にさえぎられたり、段差や敷居を越えられないとき。
- 充電台の電源が入っていなかったり、本体との距離が遠すぎて、感知できないとき。

お掃除のあとに

ゴミの捨てかた

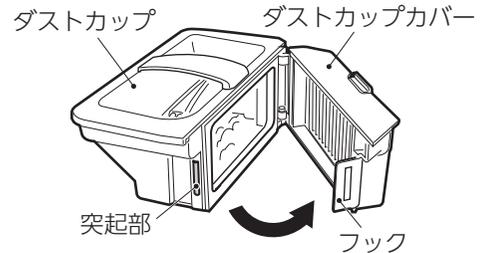
お掃除が終わったらこまめにゴミを捨ててください。ダストカップにゴミがたまるとお掃除ができなくなります。

- 1** ダストボックスカバーを開け、主電源を「OFF」にする



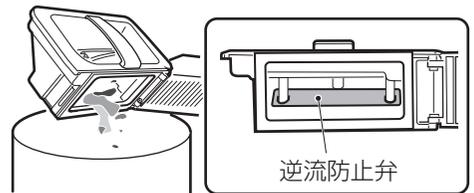
- 2** ダストカップを取り出し、ダストカップカバーを開ける

※ダストカップカバーを開けるときは、フックを突起部からはずすように開けてください。
※ゴミが飛び散らないよう気をつけてください。



- 3** ゴミを捨てる

※ティッシュペーパーも一緒に捨ててください。
※ゴミの逆流防止弁は取り外さないようにしてください。

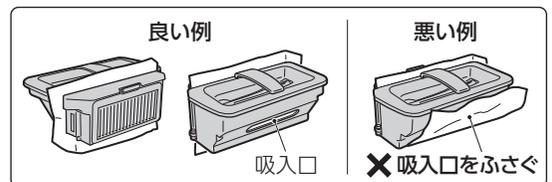
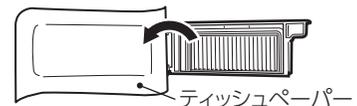


ティッシュでブロック

ダストカップにティッシュペーパーをはさんでおくとゴミ捨て時のホコリの舞いあがりを抑えます。またフィルターにゴミが付きにくくなり、フィルターのお手入れが簡単になります。

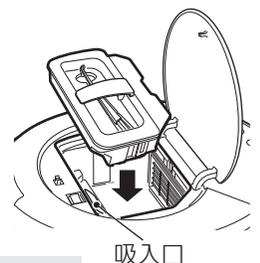
- 4** ダストカップとダストカップカバーの間にティッシュペーパーをはさんで閉める

※毎回ゴミを捨てる度、ティッシュを交換してください。
※ティッシュはダストカップの吸入口をふさがないようにセットしてください。
※ダストカップカバーは“パチン”と音がするまで、確実に閉めてください。



- 5** ダストカップを本体にセットする。
主電源を「ON」にし、ダストボックスカバーを閉める

※ティッシュが本体の吸入口をふさいでいないか確認してください。
(吸入口をふさぐとゴミがダストカップに入りません)
※ダストボックスカバーは“カチッ”と音がするまで確実に閉めてください。



ご注意

- ティッシュペーパーは市販の2枚1組のものを使用してください。
- めれたティッシュペーパーや破れたティッシュペーパーは使用しないでください。

お手入れ

*お手入れはこまめに行ってください

*お手入れを行う際は、必ず主電源を「OFF」にし、ACアダプターをコンセントから抜いてから行ってください。

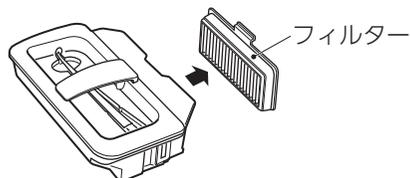
ダストカップ、フィルターのお手入れ

ダストカップ

1 本体からダストカップを取り出す

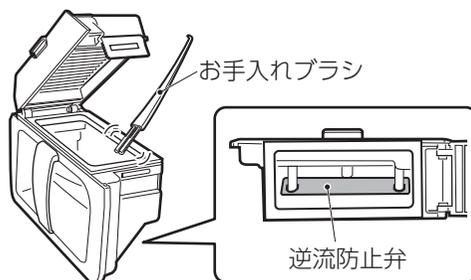
※「お掃除のあとに」→19ページを参考にダストカップを取り出してください。

2 ダストカップからフィルターを取り外す



3 お手入れブラシでお手入れする。 汚れが落ちない場合は、水または 薄めた中性洗剤で洗う

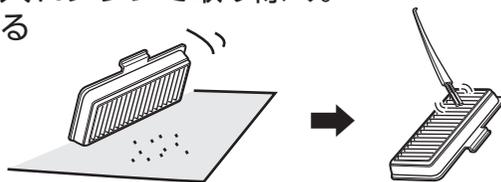
※ゴミの逆流防止弁は絶対に取り外さないでください。



フィルター

フィルターは消耗品です。フィルターを交換する→24ページ

4 軽くたたいてゴミを落としたあと、お手入れブラシで取り除く。 汚れが落ちない場合は、水に付け置きする

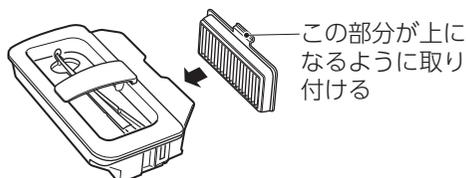


ご注意

- お手入れブラシで強くこすらないでください。
- つまようじなどの先のとがったものは使用しないでください。
- 水で洗った場合は、必ず風通しの良いところで十分に陰干ししてください。
- 直射日光のあたる場所や、ドライヤーなどで乾燥しないでください。

5 ダストカップにフィルターを取り付ける

※フィルターは正しい向きに取り付けてください。

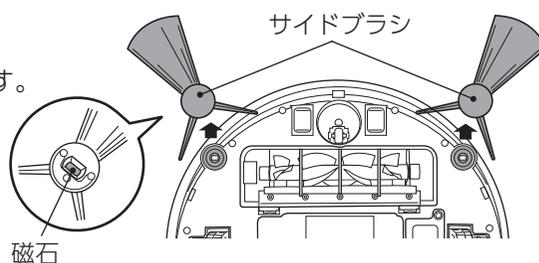


6 ダストカップを本体にセットする

サイドブラシのお手入れ

1 サイドブラシを本体から取り外す

※サイドブラシは磁石で取り付けられています。

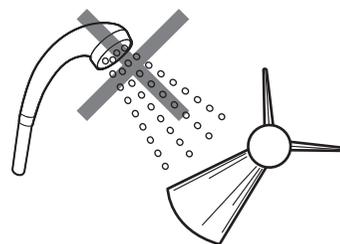


2 サイドブラシに付いた汚れやゴミを取り除く

※髪の毛や糸などがからみつくとサイドブラシが回りにくくなります。

ご注意

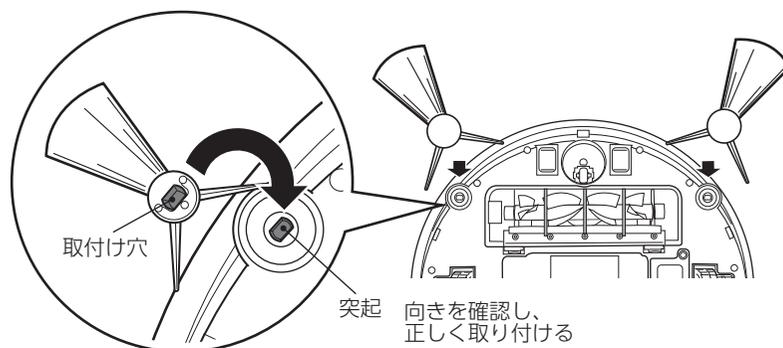
- サイドブラシは水洗いできません。



3 サイドブラシを本体に取り付ける

※サイドブラシは左右共通です。

本体の突起とサイドブラシの取付け穴の向きを確認し、正しく取り付けてください。
正しく取り付けられていないと、お掃除中に外れるおそれがあります。



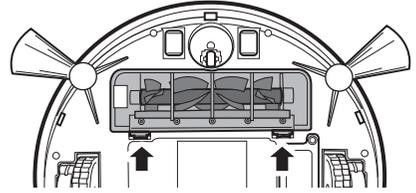
サイドブラシは消耗品です。ブラシを交換する➡24 ページ

回転ブラシのお手入れ

1

回転ブラシカバーを本体から取り外す

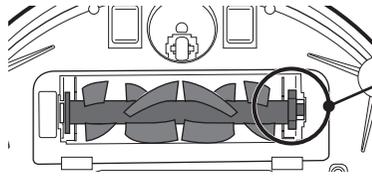
- ツメ 2 カ所を➡の方向に押しながら、回転ブラシカバーを取り外してください。



2

回転ブラシを本体から取り外す

- ① 図の右軸受けの切りかきを上にした状態で、
- ② 回転ブラシの右軸を上に持ち上げて外します。



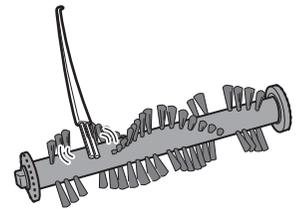
3

回転ブラシのお手入れをする

- お手入れブラシ等を使用して回転ブラシに付いたゴミや髪の毛等を取り除いてください。

ご注意

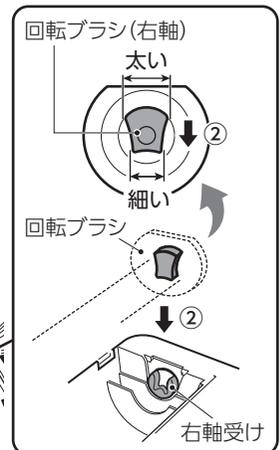
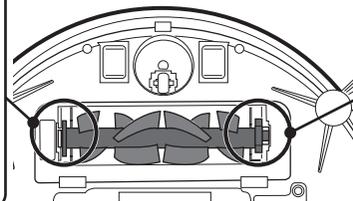
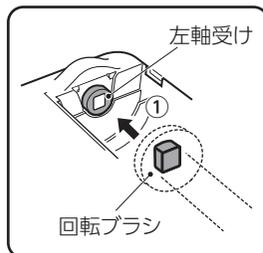
- 回転ブラシは水洗いできません。



4

回転ブラシを本体に取り付ける

- ① 左軸受けに回転ブラシの凸部を入れ、
- ② 右軸受けの切りかきを上にした状態で回転ブラシの右軸を差し込みます。
(回転ブラシの右軸は細い方を下にして差し込んでください。)

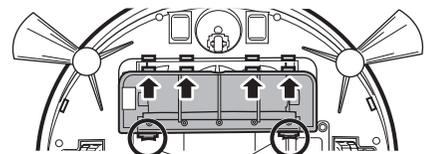


5

回転ブラシカバーを本体に取り付ける

回転ブラシカバーの凸部 4 カ所を本体の穴にさし込み、ツメ 2 カ所を“カチツ”と音がするまで確実に取り付けてください。

※回転ブラシカバーを取り付ける際、サイドブラシを回転ブラシカバーではさまないようにしてください。



ツメ2カ所

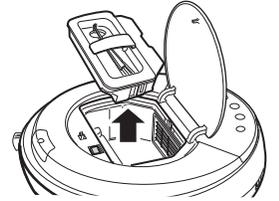
本体のお手入れ

1 本体全体のお手入れをする

- 前輪、車輪、後輪に付いたゴミや髪の毛、汚れを取り除いてください。
- 障害物センサー、段差センサー、赤外線受信部（リモコン／充電台）等に付いた汚れは柔らかい布や綿棒でふき取ってください。

ダストボックスのお手入れ

1 ダストボックスからダストカップを取り出す

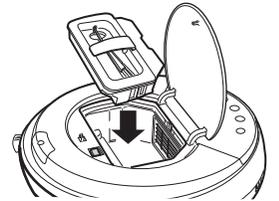


2 ダストボックスのお手入れをする

ダストボックスにたまったゴミやほこりを一般の掃除機で吸い取り、柔らかい布で汚れをふき取ってください。
※ダストボックスは水洗いできません。



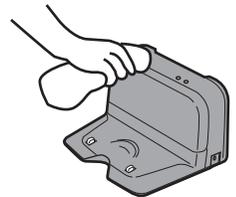
3 ダストボックスにダストカップをセットする



充電台のお手入れ

1 充電台全体のお手入れをする

充電台本体や充電端子に付いた汚れを柔らかい布でふき取ってください。



ご 注 意

シンナー・ベンジン等は使わないでください。変質、変色の原因となります。

交換用別売り部品

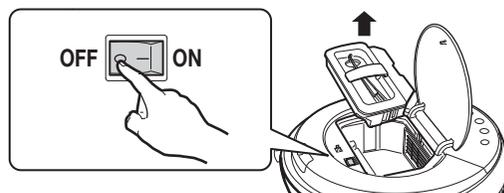
表の部品は消耗品（サービスパーツ【有料】）です。交換時期を目安に、破損・劣化してきたら交換してください。サービスパーツのお買い求めは、ご購入販売店や家電量販店にてお求めください。お客さまご相談窓口→31ページ

部品名	品番	個数	交換時期の目安	希望小売価格
フィルター	AQC-FLT1	1個	お手入れをしても吸引力が弱くなってきたら交換してください。	2,000円(税抜)
サイドブラシ	AQC-SBR1	1個	ブラシが摩耗したり、破損したら交換してください。	1,500円(税抜)
バッテリー	AQC-LRB22	1個	1年半程度 可動時間が著しく短くなったら交換時期です。	8,000円(税抜)

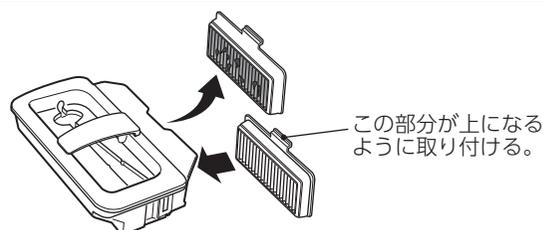
(希望小売価格は2014年7月現在)

フィルターを交換する

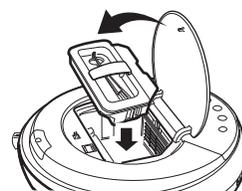
- 1** ダストボックスカバーを開け、主電源を「OFF」にしてダストカップを取り出す



- 2** 古いフィルターを取り外し新しいフィルターを取り付ける



- 3** ダストカップを戻し主電源を「ON」にしてダストボックスカバーを閉める

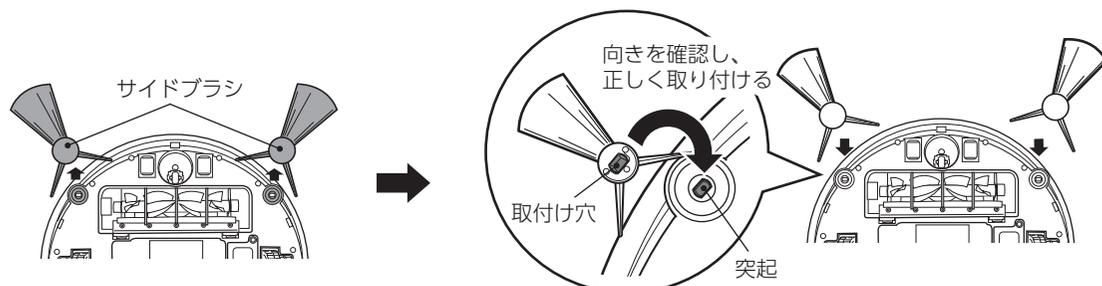


ブラシを交換する

古いサイドブラシを取り外し、新しいサイドブラシを取り付ける

- ※サイドブラシは磁石で取り付けられています。
- ※サイドブラシは左右共通です。

- 本体の突起とサイドブラシの取付け穴の向きを確認し、正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないと、お掃除中に外れるおそれがあります。

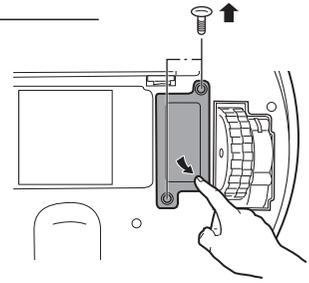


バッテリーを交換する

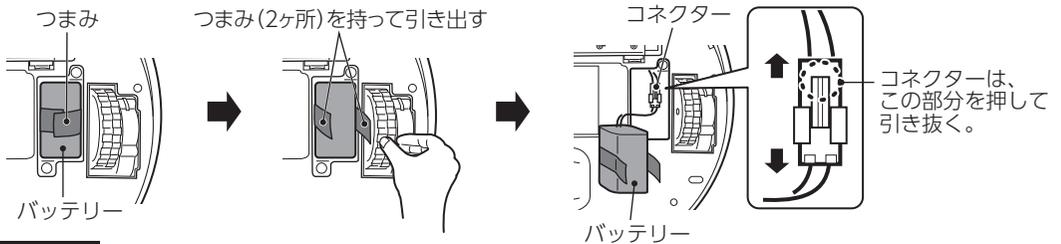
1 主電源を「OFF」にして、本体を裏返す

2 バッテリーカバーのネジ(2ヶ所)をマイナスドライバーやコイン(10円玉)ではずす

- ネジをはずしたあとバッテリーカバーは図のように端を軽く押しとはずしやすくなります。



3 バッテリーを引き出し、コネクターをはずす

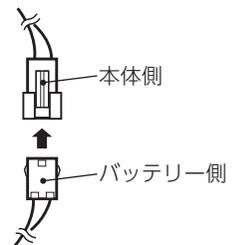


ご注意

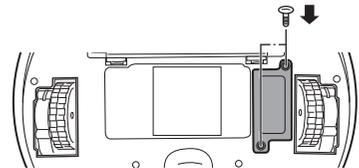
バッテリーは半分程度取り出してからコネクターをはずしてください。無理に引っ張りだすと断線するおそれがあります。

4 新しいバッテリーと交換する

- ※バッテリーコネクターを接続するときは、向きに注意して接続してください。



5 バッテリーカバーをはめ、ネジ(2ヶ所)で固定する



お願い

リサイクルにご協力ください

本体に内蔵されているバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。本製品やバッテリーを廃棄する場合は、バッテリーを本体から取り外しお近くの充電電池リサイクル協力店へお持ちください。

以下のホームページから全国各地のリサイクル協力店が簡単に検索できます。

一般社団法人 JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com>



安全のため、バッテリーの端子部をテープなどで貼って隠してください。



故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。
表示部にエラーコードが表示されている場合は、29ページのこんな表示がでたらを確認してください。

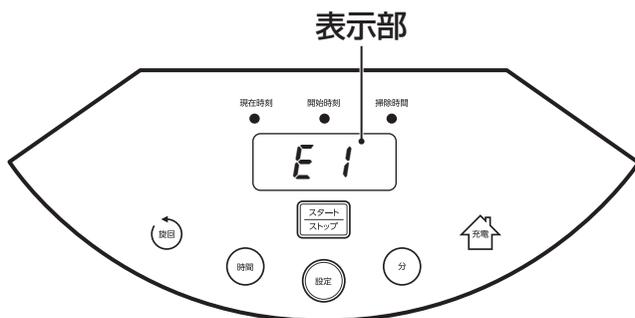
こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 主電源が「OFF」になっていませんか。 ➔主電源を「ON」にしてください。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが消耗していませんか。 ➔充電してください。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップが取り付けられていますか。 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップ内のフィルターが取り付けられていますか。 	20
運転中に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが消耗していませんか。 ➔充電してください。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体がコードに引っ掛かったり、薄いタオルなどの布やひもなどが車輪などに巻き付いていませんか。 ➔主電源スイッチを「OFF」にして、本体に引っ掛かった物や、車輪などに巻き付いた物をはずしてください。 	22
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が段差を乗り越えられずに止まっていますか。 または本体が床材の色が黒系統の場所にありませんか。 ➔本体を別の場所に移してください。 	6
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤外線受信部に向けて操作していますか。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗していませんか。 ➔電池を交換してください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていないですか。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光の近くや充電台の近くではありませんか。 	7
タッチスイッチ操作を受け付けない	<ul style="list-style-type: none"> ● 指やキーがぬれていたり、汚れたりしていませんか。 	9
表示が消える	<ul style="list-style-type: none"> ● 無操作状態が1分間続くとスリープモードに移行します。 	7
本体が充電台に戻らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電台の電源ランプは赤点灯していますか。 ➔赤点灯していない場合は、ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれているかACアダプターのプラグが充電台の電源端子にしっかり差し込まれているか確認してください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電台の近くに光や赤外線を出したり、強く反射するものはありませんか。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電台の前方(1.5m以内)・左右(各1m以内)に障害物がありますか。 ➔障害物を取り除いてください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電台の赤外線送信部が汚れていませんか。 ➔汚れた部分を乾いた布でふき取ってください。 	23

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
充電ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体と充電台の充電端子に異物が付着していませんか。 ➔お手入れしてください。 	23
	<ul style="list-style-type: none"> ● 主電源が「OFF」になっていませんか。 (バッテリー残量の表示はされませんが、充電はできています) 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが弱っていませんか。交換時期です。 	6
	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー残量がなくなっています。 ➔主電源を「ON」にして、バッテリー残量がないときに充電を開始すると、しばらくしてからアラームが鳴りますがバッテリー残量は表示されません。「」ボタンを操作してバッテリー残量を確認してください。 	10
充電満量だが運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーを交換してください。 	25
回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシや回転ブラシカバーが本体にしっかり取り付けられていますか。 	22
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシに大きなゴミなどがつまっていませんか。 	22
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシにゴミや糸くずが巻き付いていませんか。 ➔お手入れをしてください。 	22
吸引力が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ゴミを捨ててください。 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが汚れていませんか。 ➔フィルターのお手入れまたは交換してください。 	20、24
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシに大きなゴミなどがつまっていませんか。 	22
	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーが消耗していませんか。 ➔充電してください。 	10
運転音が大きくなった 大きな音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ゴミを捨ててください。 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが汚れていませんか。 ➔フィルターのお手入れまたは交換してください。 	20、24
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシに大きなゴミなどがつまっていませんか。 	22
排気口からゴミの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ● 臭いの強いゴミを集じんしたまま放置しておくと、運転直後にゴミの臭いがすることがあります。 ➔ゴミを捨ててください。 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが汚れていませんか。 ➔フィルターのお手入れまたは交換してください。 また、水洗いした場合は十分に乾かしてからご使用ください。 	20、24
ダストカップが本体に装着できない	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが正しく取り付けられていますか 	20

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
障害物に衝突する	<ul style="list-style-type: none"> ● 椅子やテーブルなどの脚や壁・障子・ふすまなどに衝突する場合があります。 	6
	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害物センサーが汚れていませんか。 	23
まっすぐ走行しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 車輪などに異物がはさまっていませんか。 	23
運転中に本体から警告音が流れ、左右に振動する	<ul style="list-style-type: none"> ● 異物が回転ブラシにからまった場合に、本体が左右に振動し異物を落とす動作をすることがあります。 	29
	<ul style="list-style-type: none"> ● 毛足の長いじゅうたんなどの敷物の上では使用できません。また、毛足が短い場合でも材質などによってはお掃除を中止したり、毛足がブラシにからみつくことがあります。 	6
(大きな)段差から落下する	<ul style="list-style-type: none"> ● 段差センサーが汚れていませんか。 ➡お手入れしてください。 	23
サイドブラシがはずれる	<ul style="list-style-type: none"> ● サイドブラシを正しく取り付けていますか。 ➡取り付けを確認してください。 	21
	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動範囲にコードなどがありませんか ➡コードなどを取り除いてください。 	6
本体や充電台があたたかい	<ul style="list-style-type: none"> ● 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。(異常ではありません。) 	—
設定した時刻に、タイマー予約運転を開始しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の現在時刻が正しく設定されていますか。正しい時刻を設定してください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● タイマー予約の設定を確認してください。 	13, 14
	<ul style="list-style-type: none"> ● タイマー予約運転開始時刻に以下の場合はタイマー予約運転を開始しません。 <ul style="list-style-type: none"> ・主電源が「OFF」の場合。 ・運転中の場合。 ・バッテリー残量が少ない場合。 	17
操作していないのに運転を開始している	<ul style="list-style-type: none"> ● タイマー予約が設定されていませんか。 ➡タイマー予約を解除してください 	13, 14

こんな表示が出たら

お掃除中にトラブルが発生した場合、ロボットクリーナーはお掃除を中止し表示部にエラーコードを表示します。



以下の表を参考に点検してください。

エラーコード	考えられる原因	対処方法
E 1	バッテリー残量不足	バッテリーを充電してください。
E 2	ダストボックスカバーが閉まっていない	ダストボックスカバーを確実に閉めてください。
E 3	ダストカップまたはフィルターが入っていない	フィルターをダストカップに取り付け本体にセットしてください。
F 2	本体が段差に乗り上げている または本体が黒系統の床面の上にある	本体を別の場所に移動させてください。
F 3	異物が回転ブラシにからまっている	回転ブラシから異物を取り除いてください。
F 4	異物が車輪にからまっている	車輪から異物を取り除いてください。
F 6	吸引モーターの保護装置がはたらいている	本体のお手入れをしてください。

- 「」 ボタンを操作すると、エラーコードの表示が消えます。
- 点検後、「」 ボタンを操作するとお掃除を再開します。

仕様

品番	AQC-RB100C	充電時間	約6時間
電源(充電台)	交流 100V 50/60Hz共用	集じん容積	約0.4L
電源方式	充電式 (バッテリー:リチウムイオンバッテリー) (14.8V 2200mAh セル数:4)	外形寸法(本体)	幅 360 × 奥行き 360 × 高さ 92 (mm)
		充電台寸法	幅 180 × 奥行き 145 × 高さ 98 (mm)
		電源コードの長さ(充電台)	1.8m
消費電力	11W (本体充電時)	質量	2.7Kg
連続運転時間	最長 約90分 ※床面の材質、使用環境により異なります。		

保証とアフターサービス

保証書(取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?と思ったとき」→26ページに従って調べてください。直らないときは、内部機構をさわらずにACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間

ロボットクリーナーの補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年です。**

- ・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。

修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、31ページの相談窓口にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈ハイアールアジア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話からは



0120-880-292

携帯電話・PHSからは



0570-040-292（有料）

FAXでご相談される場合



0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈ハイアールアジア 株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話からは



0120-778-292

携帯電話・PHSからは



0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア 株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://aqua-has.com/> をご覧ください。

長年ご使用のロボットクリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

- スイッチを押しても、運転しない。
- ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転音、異常な音がする。
- 本体や充電台が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、主電源を「OFF」にし、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店へ点検・修理をご相談ください。